

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/10/16号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一

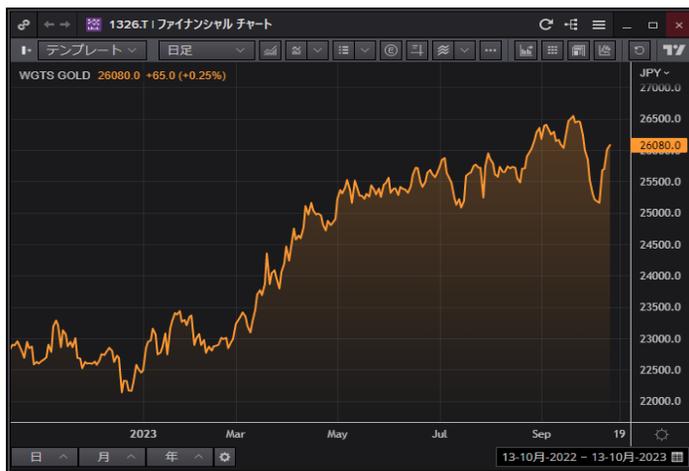


【ゴールドマーケットの現状】

中東緊迫ゴールド急騰、円建て歴史的な高値引け

SPDR Gold Shares円建て価格

ゴールドとドルインデックス



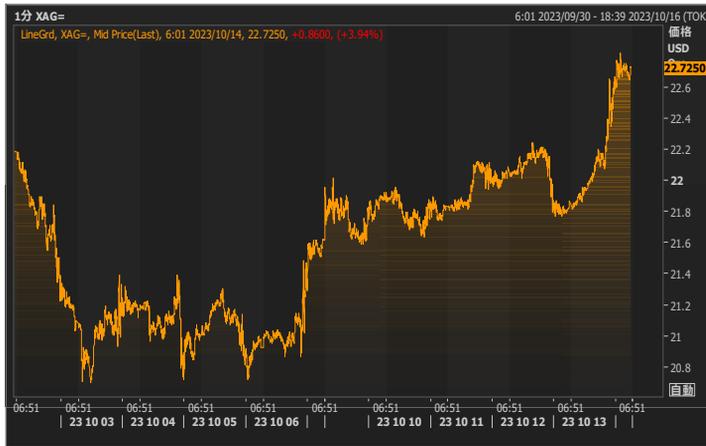
前週末に勃発したハマス・イスラエル戦争は、状況は悪化する一方となりました。前週月曜からゴールドは安全資産買いで上昇を始めましたが、「有事でのゴールド上昇は一時的」との経験則から、その時点から反落に警戒するような意見が目立ちましたが、全くその解決の道筋も見えない状況でこの判断は危険であり、事態の進展によってよりゴールドに安全資産買いが入ってくるという指摘を毎朝のBruce Reportでは指摘しました。そしてマーケットはその通りに、泥沼にはまりつつあるイスラエル・パレスチナ状況により安全資産としてのゴールドが買われることとなりました。そのハイライトは金曜日。イスラエルがガザからの退避を求め、陸上からの侵攻を予告するにあたって、ゴールドは1870ドルから1930ドルまで60ドルを超える上昇となり、一週間のスタートが安値で1833ドル、終値が高値で1933ドルと一週間ではちょうど100ドルの爆騰となりました。新規の買いも当然ありますが、前週にネットショートに回っていたコメックスの投資家が、週末にショートを持ち越すのは危険だということで一斉に買い戻しに走った結果だと考えられます。円建てゴールドはより大きな上昇となっています。8787円で始まった一週間でしたが、やはりそれが安値。そして金曜日の引け値は9297円となり、これは歴史的な高値での引けとなりました。一週間で500円上がったこととなります。消費税込みの小売り価格は、金曜日の9971円から土曜日は一挙に10278円となり、これも当然歴史的な高値となっています。安全資産としての買いは米国債、そしてドルにも入っており、長期金利の下落、円安へとつながっており、円建てゴールドにはすべてが追い風になっているということです。先週のこのレポートで、「今はディップを買いだめするという姿勢でよいのではと考えます。」と書きましたが、あの時買った人は幸運でした。この中東情勢は簡単には解決につながるとは思えません。とするとゴールドはさらに上値を追うことになりそうです。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーもゴールドとともに大きく上昇しました。やはりRSIがあまりに売られ過ぎの数字(24)となったときは買いで正解だったと今回も証明されたということになります。ゴールドと同じく、イスラエル・パレスチナ情勢の緊張が解けないうちは安全資産としての買いが入ってくると思います。



「プラチナの現状」

ゴールドとシルバーには安全資産買いが入りましたが、残念ながらプラチナにはそれがありませんでした。逆に投資家のインタレストは薄れ、一週間ほぼ動きが無い状態となり価格も週初と週末がほぼ変わらず。ゴールドとシルバーが盛り上がる中、プラチナは様子見が続きそうです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

